

事務事業名		高野辰之記念会事務局		成果点検日	平成29年9月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	—	総合計画に記述のない事務事業	課・室	高野辰之記念館
	政策	—	—	係	
	施策	—	—	内線電話	8125
予算体系	会計	団体事務局事務		実施計画	
	款	—	***	未計上	
	項	—	***	実施期間	
	目	—	***	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	来館者		意図（どのような状態にしたいのか）	満足度の高い会務運営と会員増を図る。
	現状・課題	地域の盛り上りに欠けるほか、現行の組織形態、会費収入では事業が制限される。			
市が行う理由及びその根拠	その他	高野辰之記念会規約			
事務事業概要	高野辰之の人と業績の顕彰と地域の振興を図る。				
平成28年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量	
	高野辰之記念会新規加入促進			通年	
	研修視察の開催			第3四半期の間	

事務イン 事業プ コスト	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算		円		
補正予算		円				
合計		円	0	0	0	
決算（見込）額 A			円			—
財源内訳 H29は予算額	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
一般財源		円	0	0	0	
正規職員数			人	0.35	0.20	0.23
人件費 B			円	2,313,850	1,321,400	1,483,270
総事業費 A+B			円	2,313,850	1,321,400	1,483,270
市民1人当たりコスト			円	53	30	34

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
新規会員加入促進		増加	目標	10	人	10	人	10	人
			成果	35	人	9	人	—	
研修視察		維持	目標	1	回	1	回	1	回
			成果	1	回	1	回	—	
平成28年度の達成状況と分析	未達成	設立の経過から会員の大半に及ぶ加入意図が「義理」であることから、つなぎ留めることが難しい。							

平成30年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	会員が満足感を持てる事業を行い、会員の増加及び記念会の活性化を図る。						